

大道寺駿河守政繁公供養祭

平成 29 年 7 月 1 日
松井田城址保存会

1590 年、小田原北条氏の西の守りとして難攻不落と謳われた松井田城が落城し、天下は豊臣政権へと統一されていきました。

この松井田城を築城し、手勢の 10 倍もの北国勢、前田・上杉・真田の軍を向こうに回し、約一か月の間、踏みとどまった勇将が大道寺政繁でした。

松井田城落城の後、政繁は川越で死去されたとされていますが、松井田町新堀の補陀寺に墓があり、供養のための木像や肖像画が残されています。(下の図)

下記の通り、大道寺政繁の菩提を弔うために命日の 7 月 19 日に供養祭を行います。木像の公開も致します。お気軽にお出かけください。なお供養の後、松井田城址保存会長、小板橋治徳さんから「大道寺政繁と松井田城」についてのお話があります。

記

○日時 7 月 19 日(水)

午前 10:00 より

○会場 補陀寺境内観音

堂前(松井田町新堀)

◎このほど、松井田城址の国史跡指定を目指して、民間組織「松井田城址保存会」が発足しました。ご関心のある方は是非、ご加入ください。
連絡先 小板橋治徳 393-0018 金井
09040692514

